



成果指標				
成果指標	当該年度の農業振興団体加入者数／前年度の農業振興団体加入者数(目標数値)×100			
指標設定の考え方	各農業振興団体加入者数の増加を測定することで、担い手や青年農業者等の意識醸成と目標達成度合を測る。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	
目標	100%以上	1	0	0
実績	1.056	1.01	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	各団体とも要綱の趣旨に沿った事業実施を行っているが、主体的運営が乏しい団体もあり、組織発展に向けた取組みを行えるように、理解を求める必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	各団体とも一定の事業成果を上げているが、行政頼みの団体運営も見受けられ、自立化について理解・促進を図る必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題